

平成20年3月19日

秋田市長 佐竹敬久様

秋田市中心市街地活性化協議会
会長 渡邊靖彦

秋田市中心市街地活性化基本計画（最終案）に関する
意見書

秋田市中心市街地活性化基本計画（最終案）（以下「基本計画案」という。）は、秋田市の中心市街地を活性化させる計画として概ね妥当なものである。

（付帯意見）

基本計画案では、5年間に実施される事業の実施主体や支援内容等が明記されるとともに、数値目標も設定されていることから、その確実な効果を期待し、次の意見を申し添える。

1. 基本コンセプト「千秋公園（久保田城跡）と連携した城下町ルネッサンス（中心市街地再生）」として、千秋公園をシンボルゾーンとしているが、中心市街地の個別事業の中に、シンボルゾーンを活かす仕掛けを取り入れてほしい。また、冬期間の賑わいづくりについても配慮すべきである。
2. 基本計画案にある「買物ポイントによる駐車場無料利用システム」「仲小路トラム運行事業」については、地元商業者のさらなる負担にならないよう、十分調整の上進めてほしい。
3. 「仲小路トラム運行事業」については、中心市街地における循環バス運行との相互補完を基本に、交通事業者との調整の下、十分検証の上、実施してほしい。
4. 基本計画案の各事業は、目標指標の達成と地元のにぎわい創出に大きな影響を与えるものであることから、スピードをもって実行されたい。

以上